

事後評価結果（平成21年度） 原案

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道329号 <small>なほひがし</small> 那覇東バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	内閣府 沖縄県総合事務局
起終点	自： <small>おきなわけんなはしうえま</small> 沖縄県那覇市上間 至： <small>おきなわけんなはしこはぐら</small> 沖縄県那覇市古波蔵	延長	4.7km		

事業概要

一般国道329号は、名護市を起点とし、沖縄東海岸の主要都市を經由して那覇市に至る延長約85kmの主要幹線道路である。

当該国道の那覇市内区間は、那覇市の都心部や市街地へと、また1987年の沖縄自動車道那覇インターチェンジ開通後は那覇空港から沖縄本島中部・北部地域へのアクセス道路として機能している。

このため、一般国道329号の那覇市上間、国場、真玉橋、古波蔵地区では、那覇市中心部、那覇インターチェンジへの交通が集中し、交通混雑を引き起こしている。

事業の目的・必要性

一般国道329号那覇東バイパスは、一般国道329号（現国道507号、330号）の那覇市上間、国場、真玉橋、古波蔵地区における交通混雑解消を目的とした道路である。

事業概要図



事業 の 効果 等	事業期間	事業化年度	S 6 0年度	用地着手	S 6 2年度	供用年	(当初) — / — (実績) — / H16年度	変動	— 倍
		都市計画決定	S 5 9年度	工事着手	S 6 2年度	(暫定/完成)	(実績) — / H16年度	変動	— 倍
	事業費	計画時 (暫定/完成)	(名目値) — / 760億円 (実質値) — / — 億円	実績 (暫定/完成)	(名目値) — / 640億円 (実質値) — / — 億円			変動	0.84倍
	交通量 (当該路線)	計画時 (暫定/完成)	— / —	実績 (暫定/完成)	— / 37,327台/日			変動	— %
	旅行速度向上 (供用前現道→当該路線)	7.5km/h (供用直前年次) H2年度	→	19.0km/h (供用後年次) H17年度	交通事故減少 (供用前現道→供用後現道)	— 件/億台キロ (供用直前年次) —	→	— 件/億台キロ (供用後年次) —	
	費用対効果 分析結果 (当初)	B / C —	総費用 (事業費: — 億円 維持管理費: — 億円)	総便益 (走行時間短縮便益: — 億円 走行経費減少便益: — 億円 交通事故減少便益: — 億円)	基準年 — 年				
	費用対効果 分析結果 (事後)	B / C 1.8	総費用 (事業費: 1,076 億円 維持管理費: 24 億円)	総便益 (走行時間短縮便益: 1,899 億円 走行経費減少便益: 86 億円 交通事故減少便益: 50 億円)	基準年 平成 2 1 年				
	事業遅延によるコスト増	費用増加額 — 億円	便益減少額 — 億円						
	事業遅延の理由	—							
	客観的評価指標に対応する事後評価項目	・円滑なモビリティの確保（交通混雑の緩和に寄与：渋滞損失時間約 2 割削減） ・個性ある地域の形成（観光地へのアクセス向上：那覇空港から首里城への所要時間18分短縮） 他13項目に該当							
その他評価すべきと判断した項目	・交通混雑の緩和（国道507号：上間～古波蔵間1.76→1.20） ・観光活性化を支援（那覇市中心部～沖縄自動車道那覇IC間の所要時間短縮：46分→30分）								
事業 に よ る 環 境 変 化	環境影響評価に対応する項目	・環境影響評価、対象外事業である。							
	その他評価すべきと判断した項目	・特になし。							
事業評価監視委員会の意見									
事業を巡る社会経済情勢等の変化									
・豊見城市、南風原町の人口は全国平均（H20/H2比で1.03）を上回る増加率（H20/H2比で1.36、1.22）。 ・豊見城市、南風原町の自動車保有台数はそれぞれ、2.30、1.80倍の伸び（H20/H2） ・那覇市と南風原市、八重瀬町、南城市間の自動車OD量は増加（H17/H12比で1.34）。 ・那覇東バイパスと現一般国道507号の総交通量は、年々増加（H17/H2比で2.00）。									
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性									
現国道507号における混雑度、旅行速度の改善など現国道507号の交通混雑緩和に十分効果を発揮している。 さらに、那覇インターチェンジへの時間短縮による観光活性化の支援、市街地の拡大など、地域にとって重要な役割を果たしていることから、さらなる事後評価の必要はない。 なお、今後の沖縄県の西海岸と東海岸を連結するハシゴ道路の整備計画を踏まえると、那覇東バイパスの交通量の増加が予想されることから、状況に応じて上間・仲井真交差点等の立体事業の必要性・整備時期等についても検討を行う必要がある。									
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性									
・特になし。									
特記事項									
・特になし。									

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道329号 那覇東バイパス
事業主体	沖縄県総合事務局

●事業の効果や必要性の評価評価に対応する事後評価項目

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を●に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率
		区間 当該区間及び並行区間について：那覇東バイパス、現国道507号（旧国道329号）、真地久茂地線等 当該区間の渋滞損失時間：142.46万人・時間/年（那覇東バイパス、現国道507号（旧国道329号）、真地久茂地線等） 当該区間の渋滞損失削減率：約2割削減（那覇東バイパス、現国道507号（旧国道329号）、真地久茂地線等）
		● 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況
		区間 当該区間及び並行区間について：現国道507号（旧国道329号） 上間～古波蔵区間の混雑時旅行速度：7.5km/h（H2）→19.0km/h（H17）へ改善
		□ 現道又は並行区間等における踏切道の除却もしくは交通改善の状況
	● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	那覇東バイパス区間の現国道507号（旧国道329号）の混雑時走行速度が向上（約7km/h⇒約20km/h）したため、現国道507号の上間～旭町間を運行する沖縄バス、那覇バスの合計4系統のバスの利便性が向上した。
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況
	● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	那覇空港－沖縄自動車道那覇インターチェンジの所要時間 ・整備前：那覇空港－現国道507号（旧国道329号）－那覇インターチェンジ 60分 ・整備後：那覇空港－那覇東バイパス－那覇インターチェンジ 42分（18分短縮）
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況
		□ 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況
		□ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	
		● 中心市街地内で行われたことによる効果
		並行する国道507号（旧国道329号）の沿道環境向上（大型車交通量が減少 3,074台/日 ⇒ 2,283台/日）
	都市の再生	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上
		□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間が解消	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	
		● 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	南風原町役場から沖縄県庁へのアクセス向上 ・整備前：南風原町役場－現国道507号（旧国道329号）－沖縄県庁 48分 ・整備後：南風原町役場－那覇東バイパス－沖縄県庁 33分(15分短縮)
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	
		● 主要な観光地へのアクセス向上による効果	那覇空港から首里城の観光地へのアクセス向上 ・整備前：那覇空港－現国道507号（旧国道329号）－首里城 60分 ・整備後：那覇空港－那覇東バイパス－首里城 42分(18分短縮)
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業としての効果	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成	
	安全で安心できるくらしの確保	● 三次医療施設へのアクセス向上の状況	第三次救急医療施設 県立南部医療センターのカバー圏域（搬送圏域）の拡大 ・10分圏域が ^ハ －人口：23.69万人→24.70万人（1.01万人増加） ・20分圏域が ^ハ －人口：60.67万人→61.97万人（1.30万人増加）

3. 安全	安全な生活環境の確保	● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	並行する国道507号（旧国道329号）の交通量が減少（35,041台/日 ⇒ 32,908台/日）
		□ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消	
		● 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある。又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道329号那覇東バイパスは、第1次緊急輸送道路ネットワークの位置付けあり
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	
		● 並行する高速ネットワークの代替路線として機能	那覇空港自動車道と並行
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：50.51百t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：那覇東B P、現国道507号等 排出削減量：0.68t/年 排出削減率：0.1割削減 当該事業区間における排出増加量：18.22t/年
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）：那覇東B P、現国道507号等 排出削減量：0.05t/年 排出削減率：0.05割削減 当該事業区間における排出増加量：1.74t/年
		● 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	旧環境基準においては夜間要請限度を超過（62dB） 整備後、新環境基準において夜間要請限度を満足（62dB）
		□ その他、環境や景観上の効果	
5. その他	他のアジェンダとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	
		□ 他機関との連携プログラムに関する効果	
	その他	□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道329号	那覇東バイパス	4.7km	1次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
28,100	4	沖縄総合事務局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成２１年度		
単純合計	628億円	34億円	662億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	1,076億円	24億円	1,101億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成２１年度			
供 用 年	平成８年度			
単年便益 (初年便益)	23億円	0.79億円	0.46億円	24億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	1899億円	86億円	50億円	2034億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	934億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化
事業名：那覇東バイパス

(推計時点 H42年・全事業)

				整備なし (A)	整備あり (B)
①那覇東バイパス : 4. 7km		交通量※1	[台/日]		28, 100
		走行時間※2	[分]		7. 4
		走行時間費用※3	[億円/年]		34
②主な周辺道路※4	国道507号 : 4. 4km	交通量	[台/日]	23, 600	14, 300
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	45	24
	(主) 那覇糸満線 : 8. 3km	交通量	[台/日]	12, 300	11, 400
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	24	22
	(県) 真地久茂地線 : 3. 9km	交通量	[台/日]	24, 300	19, 700
		走行時間	[分]	6. 6	6. 3
		走行時間費用	[億円/年]	27	21
	(主) 奥武山米須線 : 8. 2km	交通量	[台/日]	14, 500	12, 800
		走行時間	[分]	21	20
		走行時間費用	[億円/年]	53	46
	(県) 221号 : 1. 1km	交通量	[台/日]	18, 300	14, 300
		走行時間	[分]	2. 5	2. 4
		走行時間費用	[億円/年]	7. 1	5. 2
③その他道路合計 1. 725. 7km		走行時間費用	[億円/年]	4, 784	4, 756

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1, 756. 3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4, 940	4, 909	31

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：那覇東バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他	<input type="checkbox"/>		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成21年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/> ()	
		複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H17、H42)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		<input type="checkbox"/>
		その他()		<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無		<input checked="" type="checkbox"/>
		有		<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	() 台トリップ/日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>
		Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>
		簡易手法		<input type="checkbox"/>
簡易手法の 採択理由		小規模事業である	<input type="checkbox"/>	
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>	
		その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()		<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混 在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる 「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載			
その他()		<input type="checkbox"/>		

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() % <small>休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載</small>
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日 <small>採用した通行止め日数の考え方を記載</small>
			とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/> <small>とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載</small>
			冬期交通の影響	考慮しない
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日 <small>採用した冬期日数の考え方を記載</small>
			冬期の走行速度と交通容量の関係	<small>設定の考え方を記載</small>
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
		その他 ()		<input type="checkbox"/>
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用 <small>算出根拠を添付すること</small>	<input type="checkbox"/>	
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
独自に設定した値を使用 <small>算出根拠を添付すること</small>		<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する <small>(考慮の場合、算出根拠を添付すること)</small>	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道329号 那覇東バイパス(事業全体)

基準年 H 21

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
0.15	4.7	0.71

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在単価	単価単価	現在単価
-14年目	S 57	2.9987	85.0	0.00	0.00	0.00	0.00
-13年目	S 58	2.8834	87.1	0.00	0.00	0.00	0.00
-12年目	S 59	2.7725	89.8	0.00	0.00	0.00	0.00
-11年目	S 60	2.6658	91.8	2.9	7.7	0.00	0.00
-10年目	S 61	2.5633	93.1	1.7	4.4	0.00	0.00
-9年目	S 62	2.4647	93.3	46	112	0.00	0.00
-8年目	S 63	2.3699	94.0	56	129	0.00	0.00
-7年目	H 1	2.1911	96.7	49	101	0.00	0.00
-6年目	H 2	2.1068	99.1	69	134	0.00	0.00
-5年目	H 3	2.0258	101.8	79	144	0.00	0.00
-4年目	H 4	1.9479	103.1	84	146	0.00	0.00
-3年目	H 5	1.8730	103.5	71	117	0.00	0.00
-2年目	H 6	1.8009	103.4	21	33	0.00	0.00
-1年目	H 7	1.7317	102.8	30	46	0.00	0.00
供用開始年次	H 8	1.6651	102.3	15	22	0.67	1.0
1年目	H 9	1.6010	103.3	12	17	0.67	0.95
2年目	H 10	1.5395	102.8	17	23	0.67	0.92
3年目	H 11	1.4802	101.3	13	17	0.67	0.90
4年目	H 12	1.4233	99.7	29	38	0.67	0.88
5年目	H 13	1.3686	98.4	20	25	0.67	0.85
6年目	H 14	1.3159	96.6	4.4	5.5	0.67	0.84
7年目	H 15	1.2653	95.4	3.7	4.5	0.67	0.81
8年目	H 16	1.2167	94.4	5.8	6.8	0.67	0.79
9年目	H 17	1.1699	93.2	0.00	0.00	0.67	0.77
10年目	H 18	1.1249	92.5	0.00	0.00	0.67	0.75
11年目	H 19	1.0816	91.7	0.00	0.00	0.67	0.72
12年目	H 20	1.0400	91.4	0.00	0.00	0.67	0.70
13年目	H 21	1.0000	91.4	0.00	0.00	0.67	0.67
14年目	H 22	0.9615	91.4	0.00	0.00	0.67	0.65
15年目	H 23	0.9246	91.4	0.00	0.00	0.67	0.62
16年目	H 24	0.8890	91.4	0.00	0.00	0.67	0.60
17年目	H 25	0.8548	91.4	0.00	0.00	0.67	0.57
18年目	H 26	0.8219	91.4	0.00	0.00	0.67	0.55
19年目	H 27	0.7903	91.4	0.00	0.00	0.67	0.53
20年目	H 28	0.7599	91.4	0.00	0.00	0.67	0.51
21年目	H 29	0.7307	91.4	0.00	0.00	0.67	0.49
22年目	H 30	0.7026	91.4	0.00	0.00	0.67	0.47
23年目	H 31	0.6756	91.4	0.00	0.00	0.67	0.45
24年目	H 32	0.6496	91.4	0.00	0.00	0.67	0.44
25年目	H 33	0.6246	91.4	0.00	0.00	0.67	0.42
26年目	H 34	0.6006	91.4	0.00	0.00	0.67	0.40
27年目	H 35	0.5775	91.4	0.00	0.00	0.67	0.39
28年目	H 36	0.5553	91.4	0.00	0.00	0.67	0.37
29年目	H 37	0.5339	91.4	0.00	0.00	0.67	0.36
30年目	H 38	0.5134	91.4	0.00	0.00	0.67	0.34
31年目	H 39	0.4936	91.4	0.00	0.00	0.67	0.33
32年目	H 40	0.4746	91.4	0.00	0.00	0.67	0.32
33年目	H 41	0.4564	91.4	0.00	0.00	0.67	0.31
34年目	H 42	0.4388	91.4	0.00	0.00	0.67	0.29
35年目	H 43	0.4220	91.4	0.00	0.00	0.67	0.28
36年目	H 44	0.4057	91.4	0.00	0.00	0.67	0.27
37年目	H 45	0.3901	91.4	0.00	0.00	0.67	0.26
38年目	H 46	0.3751	91.4	0.00	0.00	0.67	0.25
39年目	H 47	0.3607	91.4	0.00	0.00	0.67	0.24
40年目	H 48	0.3468	91.4	0.00	0.00	0.67	0.23
41年目	H 49	0.3335	91.4	0.00	0.00	0.67	0.22
42年目	H 50	0.3207	91.4	0.00	0.00	0.67	0.22
43年目	H 51	0.3083	91.4	0.00	0.00	0.67	0.21
44年目	H 52	0.2965	91.4	0.00	0.00	0.67	0.20
45年目	H 53	0.2851	91.4	0.00	0.00	0.67	0.19
46年目	H 54	0.2741	91.4	0.00	0.00	0.67	0.18
47年目	H 55	0.2636	91.4	0.00	0.00	0.67	0.18
48年目	H 56	0.2534	91.4	0.00	0.00	0.67	0.17
49年目	H 57	0.2437	91.4	-227	-55	0.67	0.16
合 計				401	1,076	34	24
単純事業費計				628		34	

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道329号 那覇東バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 21	総走行台和の年次別伸び率 (沖縄ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車種	貨物車種	全 車			乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 8	1.01961	1.00000	1.01408	1.6651	102.3	18	4.2	1.1	23	34	0.89	0.04	-0.14	0.79	1.2	0.46	0.69	24	36
1年目	H 9	1.01923	1.00000	1.01389	1.6010	103.3	18	4.2	1.2	23	33	0.91	0.04	-0.14	0.81	1.2	0.47	0.67	25	35
2年目	H 10	1.01887	1.00000	1.01370	1.5395	102.8	18	4.2	1.2	24	32	0.93	0.04	-0.14	0.83	1.1	0.48	0.66	25	34
3年目	H 11	1.01825	1.00335	1.01428	1.4802	101.3	19	4.2	1.2	24	32	1.0	0.04	-0.14	0.85	1.1	0.49	0.65	25	34
4年目	H 12	1.01792	1.00334	1.01408	1.4233	99.7	19	4.2	1.2	24	32	1.0	0.04	-0.14	0.87	1.1	0.50	0.65	26	34
5年目	H 13	1.01761	1.00333	1.01389	1.3686	98.4	19	4.2	1.2	25	31	1.0	0.04	-0.14	0.89	1.1	0.51	0.65	26	33
6年目	H 14	1.01730	1.00332	1.01370	1.3159	96.6	50	10	3.3	63	79	2.5	0.29	0.27	3.0	3.8	1.8	2.2	68	85
7年目	H 15	1.01701	1.00331	1.01351	1.2653	95.4	51	10	3.4	64	78	2.5	0.29	0.27	3.1	3.8	1.8	2.2	69	84
8年目	H 16	1.01673	1.00330	1.01333	1.2167	94.4	52	10	3.4	65	77	2.6	0.29	0.27	3.1	3.7	1.8	2.1	70	83
9年目	H 17	1.00590	0.99915	1.00440	1.1699	93.2	53	10	3.4	66	76	2.6	0.29	0.27	3.2	3.6	1.8	2.1	71	82
10年目	H 18	1.00586	0.99915	1.00438	1.1249	92.5	53	10	3.4	66	74	2.6	0.29	0.27	3.2	3.6	1.8	2.0	71	79
11年目	H 19	1.00583	0.99915	1.00436	1.0816	91.7	53	10	3.4	67	72	2.7	0.29	0.27	3.2	3.5	1.8	2.0	72	77
12年目	H 20	1.00580	0.99915	1.00434	1.0400	91.4	54	10	3.4	67	70	2.7	0.29	0.27	3.2	3.4	1.9	1.9	72	75
13年目	H 21	1.00576	0.99915	1.00432	1.0000	91.4	54	10	3.4	67	67	2.7	0.29	0.27	3.3	3.3	1.9	1.9	72	72
14年目	H 22	1.00573	0.99915	1.00430	0.9615	91.4	54	10	3.4	68	65	2.7	0.29	0.27	3.3	3.1	1.9	1.8	73	70
15年目	H 23	1.00570	0.99914	1.00429	0.9246	91.4	54	10	3.4	68	63	2.7	0.29	0.27	3.3	3.0	1.9	1.7	73	68
16年目	H 24	1.00566	0.99914	1.00427	0.8890	91.4	55	10	3.4	68	61	2.8	0.29	0.27	3.3	2.9	1.9	1.7	73	65
17年目	H 25	1.00563	0.99914	1.00425	0.8548	91.4	55	10	3.4	69	59	2.8	0.29	0.27	3.3	2.9	1.9	1.6	74	63
18年目	H 26	1.00560	0.99914	1.00423	0.8219	91.4	55	10	3.4	69	57	2.8	0.29	0.27	3.4	2.8	1.9	1.6	74	61
19年目	H 27	1.00557	0.99914	1.00421	0.7903	91.4	56	10	3.4	69	55	2.8	0.29	0.27	3.4	2.7	1.9	1.5	74	59
20年目	H 28	1.00554	0.99914	1.00420	0.7599	91.4	56	10	3.4	69	53	2.8	0.29	0.27	3.4	2.6	1.9	1.5	75	57
21年目	H 29	1.00551	0.99914	1.00418	0.7307	91.4	56	10	3.4	70	51	2.9	0.29	0.27	3.4	2.5	1.9	1.4	75	55
22年目	H 30	1.00548	0.99914	1.00416	0.7026	91.4	57	10	3.4	70	49	2.9	0.29	0.27	3.4	2.4	2.0	1.4	75	53
23年目	H 31	1.00545	0.99914	1.00414	0.6756	91.4	57	10	3.4	70	48	2.9	0.29	0.27	3.5	2.3	2.0	1.3	76	51
24年目	H 32	1.00551	1.00114	1.00461	0.6496	91.4	57	10	3.4	71	46	2.9	0.29	0.27	3.5	2.3	2.0	1.3	76	49
25年目	H 33	1.00548	1.00114	1.00459	0.6246	91.4	58	10	3.4	71	44	2.9	0.29	0.27	3.5	2.2	2.0	1.2	76	48
26年目	H 34	1.00545	1.00114	1.00457	0.6006	91.4	58	10	3.4	71	43	3.0	0.29	0.27	3.5	2.1	2.0	1.2	77	46
27年目	H 35	1.00542	1.00114	1.00455	0.5775	91.4	58	10	3.4	72	41	3.0	0.29	0.27	3.5	2.0	2.0	1.2	77	45
28年目	H 36	1.00539	1.00114	1.00453	0.5553	91.4	59	10	3.4	72	40	3.0	0.29	0.27	3.6	2.0	2.0	1.1	78	43
29年目	H 37	1.00537	1.00113	1.00451	0.5339	91.4	59	10	3.4	72	39	3.0	0.29	0.27	3.6	1.9	2.0	1.1	78	42
30年目	H 38	1.00534	1.00113	1.00449	0.5134	91.4	59	10	3.4	73	37	3.0	0.29	0.27	3.6	1.8	2.0	1.0	78	40
31年目	H 39	1.00531	1.00113	1.00447	0.4936	91.4	60	10	3.4	73	36	3.1	0.29	0.27	3.6	1.8	2.0	1.0	79	39
32年目	H 40	1.00528	1.00113	1.00445	0.4746	91.4	60	10	3.4	73	35	3.1	0.29	0.27	3.6	1.7	2.1	0.97	79	37
33年目	H 41	1.00525	1.00113	1.00443	0.4564	91.4	60	10	3.4	74	34	3.1	0.29	0.27	3.7	1.7	2.1	0.94	79	36
34年目	H 42	0.99121	0.99661	0.99229	0.4388	91.4	27	2.7	1.5	31	14	0.50	0.07	0.20	0.77	0.34	0.52	0.23	33	14
35年目	H 43	0.99114	0.99660	0.99223	0.4220	91.4	27	2.7	1.5	31	13	0.49	0.07	0.20	0.76	0.32	0.52	0.22	33	14
36年目	H 44	0.99106	0.99659	0.99217	0.4057	91.4	27	2.7	1.5	31	13	0.49	0.07	0.20	0.76	0.31	0.52	0.21	32	13
37年目	H 45	0.99098	0.99658	0.99211	0.3901	91.4	27	2.7	1.5	31	12	0.49	0.07	0.20	0.76	0.30	0.52	0.20	32	12
38年目	H 46	0.99089	0.99656	0.99204	0.3751	91.4	26	2.7	1.5	30	11	0.49	0.07	0.20	0.76	0.29	0.52	0.20	32	12
39年目	H 47	0.99081	0.99655	0.99198	0.3607	91.4	26	2.7	1.5	30	11	0.49	0.07	0.20	0.76	0.27	0.52	0.19	31	11
40年目	H 48	0.99073	0.99654	0.99191	0.3468	91.4	26	2.7	1.4	30	10	0.49	0.07	0.20	0.76	0.26	0.52	0.18	31	11
41年目	H 49	0.99064	0.99653	0.99185	0.3335	91.4	26	2.7	1.4	30	9.9	0.49	0.07	0.20	0.76	0.25	0.52	0.17	31	10
42年目	H 50	0.99055	0.99652	0.99178	0.3207	91.4	25	2.6	1.4	29	9.4	0.49	0.07	0.20	0.76	0.24	0.52	0.17	31	9.9
43年目	H 51	0.99046	0.99650	0.99171	0.3083	91.4	25	2.6	1.4	29	9.0	0.49	0.07	0.20	0.76	0.23	0.52	0.16	30	9.4
44年目	H 52	0.99037	0.99649	0.99164	0.2965	91.4	25	2.6	1.4	29	8.6	0.49	0.07	0.20	0.76	0.23	0.52	0.15	30	9.0
45年目	H 53	0.99027	0.99648	0.99157	0.2851	91.4	25	2.6	1.4	29	8.2	0.49	0.07	0.20	0.76	0.22	0.52	0.15	30	8.5
46年目	H 54	0.99018	0.99647	0.99150	0.2741	91.4	24	2.6	1.4	28	7.8	0.49	0.07	0.20	0.76	0.21	0.52	0.14	30	8.1
47年目	H 55	0.99008	0.99645	0.99143	0.2636	91.4	24	2.6	1.4	28	7.4	0.49	0.07	0.20	0.76	0.20	0.52	0.14	29	7.8
48年目	H 56	0.98998	0.99644	0.99135	0.2534	91.4	24	2.6	1.4	28	7.1	0.49	0.07	0.20	0.76	0.19	0.52	0.13	29	7.4
49年目	H 57	0.98988	0.99643	0.99128	0.2437	91.4	24	2.6	1.4	28	6.7	0.49	0.07	0.20	0.76	0.19	0.52	0.13	29	7.1
合 計							2,080	349	124	2,553	1,899	92	9	10	112	86	65	50	2,730	2,034